

あったら
いいな

人生をロマンティックに変える

ロマンティック 妄想企画 vol.01

私たちは、あこがれや妄想を「非現実」なものとして、切り離して暮らしている。

けれど本当は、そうした思いこそが人生の羅針盤になるのではないか—。

日常に埋もれた“まだ叶っていない願い”を、少しだけ現実に寄せてみる。

「そんなの無理」から「ちょっとやってみたい」へ。

この企画は、妄想を未来のプロトタイプと捉え、

人生をロマンティックに書き換えていく、共感と発明の実験シリーズである。

それ、わかる! ✨

ロマンティックな共感 vol.01

✨ 人生で、いつかは ✨
世界を巡ってみたい



38歳・男性

家族が落ち着いたら、
世界を自転車で旅するのが夢です。

44歳・男性

退職したら、
地球をぐるっとひと回り
するのが夢なんです。

39歳・男性

子どもが巣立ったら、
夫婦で世界一周
してみたいと思っている。

42歳・男性

何年かかってもいいから、人生で
全大陸を一度は巡りたい。

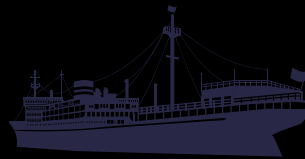
21歳・女性

いつか、

**行けるだけの国に行って、
世界の人に出会いたい。**

35歳・男性

本気で人生設計に
「世界一周」を
組み込みたいと思ってる。



29歳・女性

海外旅行に行くたびに、
やっぱり“世界一周したい”って思う。

59歳・男性

**長年働いた
ごほうびに**
世界を巡る旅を
したいと考えている。

32歳・女性

憧れの国を1つずつ巡って、
気づいたら一周してた!が理想。

30歳・女性

若いうちに、一度は

**バックパックで
世界を見てみたい。**

26歳・女性

いつか本当に時間ができたら、
世界中をゆっくり巡ってみたい。

33歳・女性

SNSじゃなくて、

**自分の目と足で
世界を感じてみたい**と思ってる。

人生で、いつかは 世界を巡ってみたい

ロマンチストの声

25歳・女性

いまは無理だけど**いつか**
時間とお金に余裕ができれば行きたい。

46歳・男性

若い頃でできなかったから、

**今こそゆっくり
世界を見てみたい。**

18歳・女性

大人になったら、ぜんぶ
**自分のお金で
世界旅行してみたい。**

ロマンティックに
ジャンプする

TOKYO WORLD TRAVEL

～東京で世界一周～

世界には、195の国と200を超える地域があり、
今までの人生で知り得ない、多様な人種や文化が広がっている。
けれど、すべての国と地域を巡るには、あまりに人生は短い。
しかし世界屈指の国際都市・TOKYOには、
実はその“世界”が集まっている。
それぞれの国からやって来た人々が、
東京に暮らし、自国料理のレストランを営みながら、
母国の味や物語、文化の記憶を伝えている。

「TOKYO WORLD TRAVEL」 は、
そんな東京の中にある異国の風景を訪ね歩くことで、
まるで世界一周をするように、異文化に触れられる新しい旅のかたち。
「都市の中の世界一周グルメパスポート」企画である。

**それは、「世界へのあこがれ」を「週末の現実」に変える、
ロマンティックな都市冒険である。**

ほんの、いちふ...

東京で食べられる各国料理!!



ヨルダン
HABIBI 講道館
春日

レバノン
Byblos Lebanese restaurant
浜松町

トルコ
トルコアズ
池袋

パレスチナ
ピサン
東十条

エジプト
ネフェルティティ東京
六本木

チュニジア
ブラッスリージェルバ
志村坂上

アルジェリア
キコット
高田馬場

モロッコ
アランドルース
江古田

ナイジェリア
エソギエ
新宿三丁目

エチオピア
アディス
都立大学

ケニア
マシューコウズバッファローカフェ
五反田

イエメン
モカカフェ
代官山

イラン
レストラン アラジン
広尾

ウズベキスタン
ヴァタニム
新井薬師前

バングラディシュ
アジアカレーハウス
錦糸町

ミャンマー
スイウミャンマー
高田馬場

シリア
ゼノビアカフェ
麻布十番

クルド
メソポタミア
十条

ブータン
ラッソーラ
市谷

フィリピン
ATE
西荻窪

グアテマラ
タフィア
乃木坂

エルサルバドル
カフェテナンゴ
深沢不動前

ニュージーランド
ニュージープラットフォーム
代々木公園

オーストラリア
AROSSA
銀座

ラオス
サイバイディー
阿佐ヶ谷

アメリカ
ロコモ OGO's カフェ 菊坂
本郷三丁目
カンザス州家庭料理 RoJean
池ノ上
マッキーズガンボ
中野

メキシコ
タコス カサ・デ・サラサ
渋谷

キューバ
クバーノクバーノ
茅場町

ドミニカ共和国
The Big Bamboo
福生

ブラジル
カクルル
池袋

コロンビア
エル・ランチョ・コロンビアーノ
学芸大学

パラグアイ
レストラン アミーゴ
赤坂

ボリビア
サルテトック
清澄白河

アルゼンチン
コスタ・ラティーナ
神泉

チリ
カーサデエドゥアルド
新中野

ペルー
ペボカ
原宿

バグロヴァ

セビージャ

モヒンガ

タジン

タッパラサラチ

マナフ

クナーファ

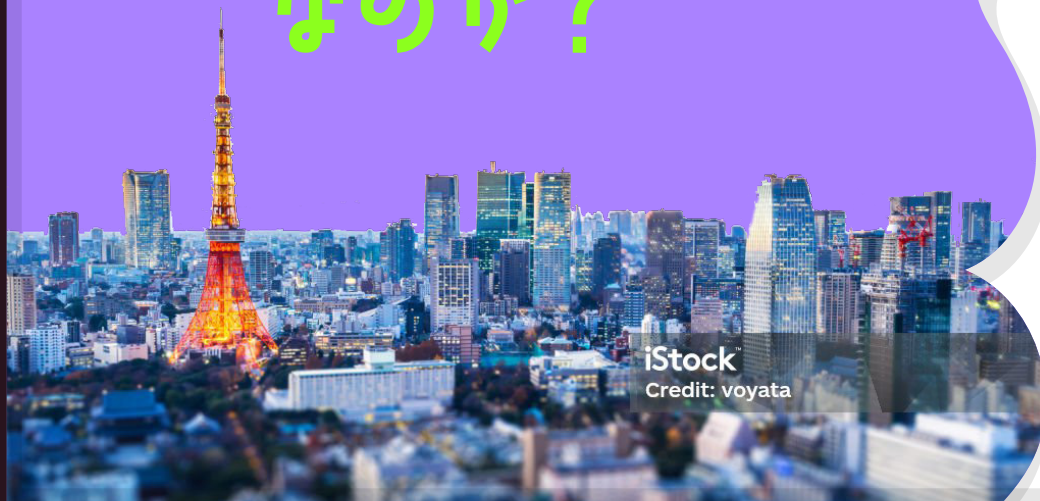
ダツィ

アピタ

エンパナーダ

Why Now?

なぜ今、
「東京で
世界一周」
なのか？



iStock
Credit: voyata

いま、この企画が

必要な理由

いま日本は、インバウンドを成長戦略の柱に据え、
「いかに外国人に日本を旅してもらうか」に、注力している。
この企画は、ある意味、その発想を逆転させたものだ。

「いかに日本人が、世界を旅するか？」を、問い直す。

円安や国際情勢の変化で、海外旅行は遠い夢になりつつある。

それでも“世界を見たい”という、あこがれは消えない。

だからこそ今、**“TOKYO”** という都市に

散りばめられた“世界”を歩くことで、

旅をあきらめない感性と、世界とつながる想像力を取り戻す。

それは、これからの日本人の旅のカチを再定義する、

新しい問いでもある。



この企画の ロマンティックな狙い

「本当は世界を旅したいけど、時間もお金もない」

そんな誰もが抱える小さなあきらめに、ロマンティックな抜け道を。

遠くに行かずとも世界を感じられる“TOKYO”の魅力を掘り起こし、

日常の中に「旅」と「異文化」のドキメキを呼び戻す。

人生の見方を少しだけ変える、妄想から始まる都市型冒険企画。



この企画が ロマンティックですごいところ

東京の遊び方のハックになる

擬似「世界旅行」体験になる

知らなかった国の文化に触れる

世界への理解と教養が豊かになる

ついつい、SNSで自慢したくなる

展開.1

1国1レストランを キュレーション

都内で各国を代表する1店舗を選出。
世界地図のように点を結ぶ。



展開.2

各国レストランを取材

店主の物語や文化の背景を深掘りし、
食の向こうに国を感じさせる。



展開.3

各国レストランに スタンプを設置

訪問証としてのスタンプで
「旅の実感」を演出。

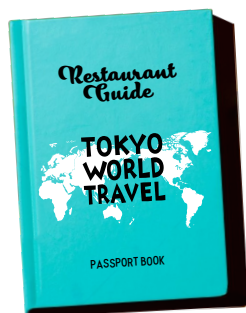


ロマンティックな企画を6展開

展開.4

パスポートブックの発行

各店舗の紹介とスタンプ欄付の
ガイドブックを制作。配布。



展開.5

レストランを巡り、 スタンプを押す

世界一周気分で巡る達成感。
友人同士や親子での周遊も促進。



展開.6

WEB&SNSによる拡散

「#東京で世界旅行」が
トレンド入りする仕掛け。



この企画が実現すると、 こんなにロマンティックな現象が起こる！

週末、東京の街角を歩くだけで、まるで世界を旅するような感覚が広がる。

SNSには、笑顔と料理と文化の香りが溢れ、「世界一周、してみた!」という妄想が、誰かの日常に変わる。

海外へのあこがれが、都市への愛に変わる瞬間。

都市に埋もれた"世界"が、人生をロマンティックに更新し始める。

ロマンティック・チェンジ

Before

- ◆ 「世界一周なんて一生ムリ」
- ◆ 「海外に行きたいけど、現実的じゃない」
- ◆ 「日常が単調でワクワクが足りない」



After

- ◆ 「ちょっと旅に出た気分になれた」
- ◆ 「東京って、知らない国がいっぱいあるんだ」
- ◆ 「あのレストラン、まるで旅先の思い出みたいだった」
- ◆ 「世界は思ったより近くにある気がする」

“あこがれ”が“体験”に、“非現実”が“週末の選択肢”になる。

世界を旅する気持ちが、日常の中にそっと芽吹く。

ロマンティックなパートナー募集

この妄想を、本当に実現してくれるロマンティックな企業を探しています。

◆ 募集内容 ◆

「TOKYO WORLD TRAVEL ～東京で世界一周～」

を共に共創する共犯パートナー企業

◆ 想定予算 ◆

5,000万円～ (企画設計・制作・運営費を含む)

◆ 一緒に実現したい企業像 ◆

世界や多様性に共感するブランド | 旅・文化・都市体験を大切にする企業 | 「それ、ほんとにやるの!?!」を楽しめるチーム

日本ロマンチスト協会からのメッセージ

東京に、そして人生に、“世界を旅するまなざし”を宿す

そんな小さな革命をともに仕掛けてくれる、ロマンティックな企業との出会いを、心から待っています。